

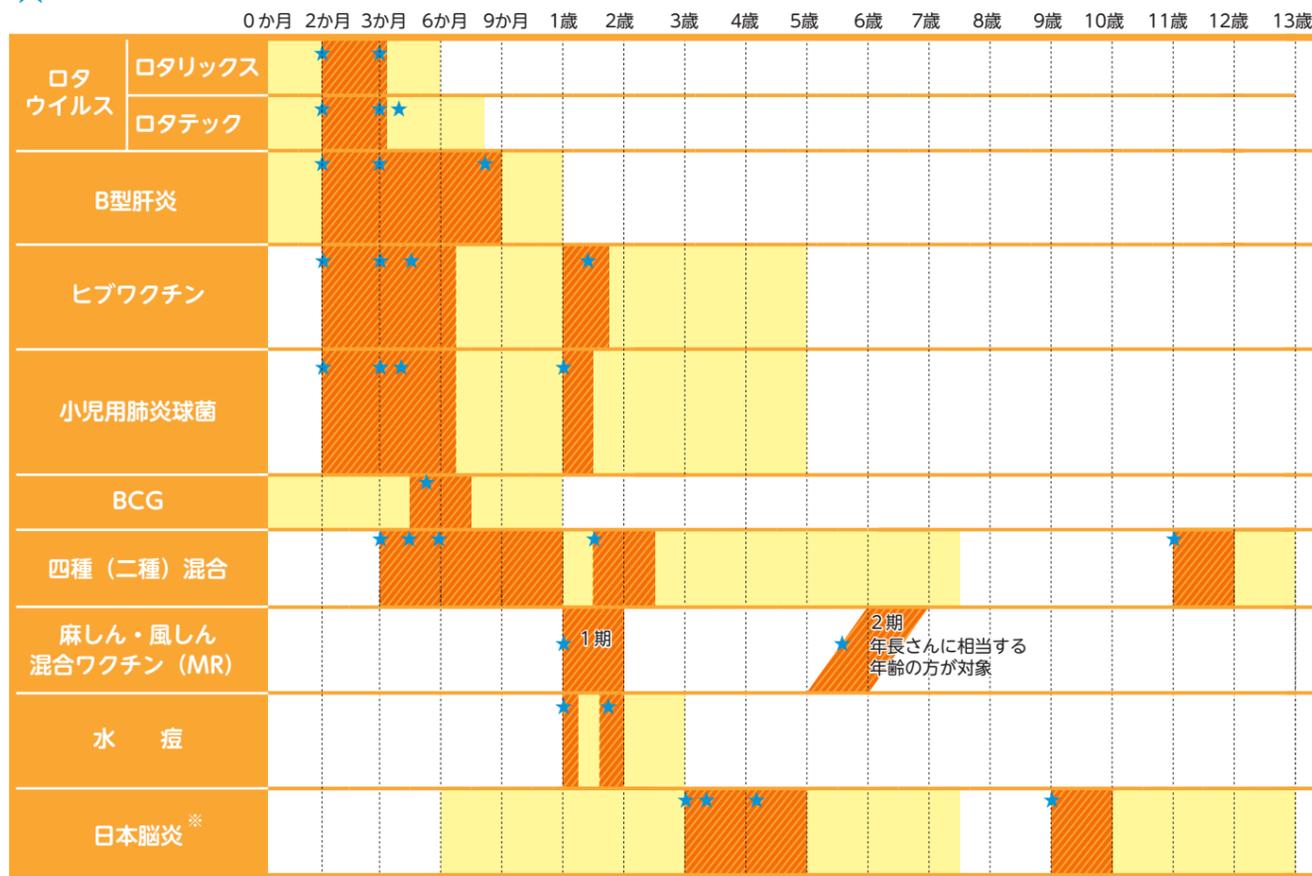
予防接種

予防接種を受ける前に 古賀市以外の医療機関でも予防接種が可能です。希望の医療機関にお問い合わせください。

- ① 予防接種を受ける前には、母子健康手帳と予診票手帳を見て、既に接種していないかを必ず確認しましょう。
- ② 予防接種を受ける前に別冊「予防接種と子どもの健康」を必ず読み、理解した上で受けるようにしましょう。
(下記のスケジュールを参考に公費で接種できる期間に接種を行ってください。)
- ③ 予防接種は予防接種法によって対象年齢、接種期間などが定められています。定められた期間を過ぎると、定期接種ではなく任意接種となります。任意接種の場合は、費用などご本人負担となりますので気をつけましょう。
- ④ 予防接種の記録は、将来、進学や就職の際に提出を求められることもあります。予防接種を受けるときは、必ず母子健康手帳を持参し、記録してもらいましょう。
- ⑤ 里帰り等で県外での接種を希望する場合は、事前に申請が必要になります。手続には2週間程度かかりますので早めに子育て支援課までご相談ください。申請がない場合は、接種費用は個人負担となりますので注意してください。
- ⑥ 予診票の住所は、お子さんが接種する日に住民登録している市町村の住所を記入してください。転出や転入の場合は特にご注意ください。

子どもの接種スケジュール 標準的な間隔で接種しましょう。

★理想的な接種時期 標準的な接種年齢 接種の対象年齢



医療機関名	電話番号	子どもの予防接種
いけだ内科クリニック	092-944-3225	● ◎
おおつか小児科 アレルギー科クリニック	092-941-1700	● ◎
北崎医院	092-942-3205	●
こがファミリー内科循環器内科	092-946-3131	● ◎
こでまり小児科クリニック	092-410-5655	● ◎
武市クリニック	092-943-1155	● ◎
ちどり医院	092-943-0224	●
堤医院	092-944-2230	● ◎
中島医院	092-942-2402	● ◎
すなお医院	092-941-4210	●
古賀おなかぼん内科クリニック	092-944-0005	● ◎

◎印については、BCGの予防接種も受けられる医療機関です。
(※事前予約が必要な場合があります)

問い合わせ 子育て支援課
子育て支援係
092-942-1515

**大人の風しん(麻しん風しん混合)ワクチン
接種費用を助成しています!**

- 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日の男性の方には「風しんの抗体検査および第5期予防接種」無料クーポン券を送付しています。
- 妊娠希望者及びそのご家族の方、妊婦のご家族の方で抗体価が低い方など一定の基準に該当する方の予防接種費用を5,000円を上限に補助します。

▶ 詳細は健康介護課(942-1151)までお問い合わせください。

【標準的な接種開始:生後2か月以上14週6日まで】令和2年10月1日から定期接種になりました。対象は、令和2年8月1日以降に生まれた0歳児で、初回接種を生後14週6日までに行います。ロタリックスとロタテックの2種類のワクチンがあり、接種回数が異なるので、同一のワクチンで接種を完了する必要があります。ロタリックス:生後6週0日～24週0日までに27日以上の間隔をおいて2回接種 ロタテック:生後6週0日～32週0日までに27日以上の間隔をおいて3回接種

【標準的な接種開始:生後2か月以上】平成28年10月1日から定期接種になりました。対象は、平成28年4月1日以降に生まれた0歳児で、1歳になるまでに3回の接種を終わらせる必要があります。1回目の接種から3回目の接種は、139日以上の間隔をあける必要があります。

【標準的な接種開始:生後2か月以上7か月未満】
初回接種は生後12か月までに27日以上の間隔をおいて3回。その後7か月以上、標準的には13か月までの間隔をおいて1回接種します。
◆ ヒブワクチンの標準的な接種パターン以外 ○接種開始が7か月～12か月未満の場合は、初回2回、追加免疫1回。 ○接種開始が1歳～5歳未満の場合は1回。

【標準的な接種開始:生後2か月以上7か月未満】
初回接種は生後12か月までに27日以上の間隔をおいて3回。その後60日以上の間隔をおいた後で、生後12か月に至った日以降に1回接種します。
◆ 小児用肺炎球菌ワクチンの標準的な接種パターン以外 ○接種開始が7か月～12か月未満の場合は初回2回、追加免疫1回。 ○接種開始が1歳～2歳未満の場合は60日間以上間隔をおいて2回。 ○接種開始が2歳以上5歳未満の場合は1回。

【標準的な接種開始:生後5か月に達した時から生後8か月に達するまで】結核の重症化を防ぐ予防接種です。生後1歳になる前までに接種します。

【標準的な接種開始:1歳までに3回】ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオの混合ワクチンです。1期はなるべく1歳までに20日以上の間隔をおいて3回接種します。その後、おおむね1年後に追加で1回接種します。2期は11歳～12歳に二種混合を1回接種します。

【標準的な接種開始:1歳】
1期は1歳の時に接種します。2期は幼稚園等の年長さんに相当する年齢の時に接種します。

【標準的な接種開始:生後12か月～生後15か月の間に1回】
追加接種は初回接種終了後、3か月以上、標準的には6か月～12か月の間隔をおいて1回接種します。

1期は3歳～4歳にかけて、6日以上、標準的には28日までの間隔をおいて2回。その後、6か月以上、標準的にはおおむね1年後に1回接種します。2期は9歳～10歳にかけて1回接種します。
※日本脳炎の特例措置/①平成20(2008)年4月2日から平成21(2009)年10月1日生まれ ②平成13(2001)年4月2日から平成19(2007)年4月1日生まれ
日本脳炎の予防接種の積極的な勧奨の差し控えがあった時期のお子様は無料で接種できる場合があります。詳しくはかかりつけ医か予防健診課までお尋ねください。

子どもが病気やケガをしたとき

※平日や休日、昼間や夜間により、受診できる医療機関が異なります。
※休日診療所や急患センターとは、病院が休診する夜間や休日に内科と小児科の応急処置をする診療所です。



	平日	休日
昼間	かかりつけ医	粕屋北部休日診療所 ☎092-942-1511 (サンコスモ古賀内) 宗像地区急患センター ☎0940-36-1199
夜間	宗像地区急患センター ☎0940-36-1199 (または最寄の急患センター)	

入院などの高度医療(2次医療)が必要と判断された場合

二次医療救急医療機関へ
(福岡東医療センターなど)

※休日とは、日曜、祝日、年末年始、お盆休みのことを言います。土曜は含みません。

福岡県小児救急医療電話相談

相談
できます

#8000 または
☎092-661-0771

受付時間: 365日(毎日)
平日: 19時～翌朝7時
土曜: 12時～翌朝7時
日祝: 7時～翌朝7時

365日(毎日) 小児の救急医療(病気、ケガ、応急処置など)に関するについて、看護師又は必要に応じて小児科医が相談を受けます。(福岡県・福岡県医師会)

救急医療情報センター

病院を
紹介します

#7119 または
☎092-471-0099
(24時間受付)

今すぐ医療機関を探したい方は
こちらをご利用ください。